

平成22年度間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材の利用実績

(1) 治山・林道工事

組 織	重点施設の種類	目 標	実 績
各森林管理局	土留工 筋工 柵工等	間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材の使用率100%とする。	間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材の使用率100%を達成した。

(2) 庁舎等新築工事

組 織	重点施設の種類	目 標	実 績
各森林管理局 各森林管理署	管理署庁舎新築：2棟 森林事務所庁舎新築 ：18棟 公務員宿舎新築：7棟	間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材の使用率100%とする。	間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材の使用率は100%であった。

(3) 木質、紙を使用した物品の調達

組 織	重点物品の種類	目 標	実 績
林野庁 各森林管理局 各森林管理署	紙類	間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材を原料として使用した用紙の100%調達に努める。	封筒等の紙類の調達について100%を達成した。
	文具類	木質、紙を使用した文具については、間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材を原料とした文具の100%調達に努める。	ファイル、鉛筆等の文具の調達について100%を達成した。
	機器類	木質・紙を使用した機器類については、間伐材、合法性・持続可能性が証明された木材を使用した機器類の100%調達に努める。	木製机、木製椅子等の機器類について100%を達成した。